



第一回ウェーブレット変換およびその応用に関するワークショップ 発表募集案内

豊橋技術科学大学メディア科学リサーチセンターでは、ウェーブレット変換およびその応用に関する研究・技術の発展を促進することを目的として、第一回ウェーブレット変換およびその応用に関するワークショップを下記の要領で開催いたします。

名称：第一回ウェーブレット変換およびその応用に関するワークショップ

主催：豊橋技術科学大学メディア科学リサーチセンター

共催：電気学会 産業計測制御技術委員会，計測自動制御学会中部支部（予定）

日時：2007年10月24日(水)，25日(木)

場所：豊橋技術科学大学

招待講演：(題目仮称)

- 1) 観測データへのウェーブレットの応用について
講師：山田 道夫 氏 (京都大学数理解析研究所)
- 2) 時間周波数解析によるブラインド信号源分離
講師：芦野 隆一 氏 (大阪教育大学 数理科学)

対象分野：以下の分野の研究発表を募集いたします。

- ウェーブレット解析の基礎理論
- ウェーブレット変換による信号や画像の処理・解析理論と実装
- ウェーブレット変換による信号や画像の処理・解析の産業応用

発表申込み締切り：2007年9月8日(土)

発表希望者は、以下の情報を mshp@is.pse.tut.ac.jp までメールにて提出してください。

- 発表題目
- 著者 (発表者には氏名の前に○を付してください)
- 連絡先 (所属，住所，電話番号，メールアドレス)
- 概要 (200字程度)

論文原稿締切り：2007年10月8日 (月)

論文原稿枚数：A4用紙4～6ページ

参加費：無料

懇親会：2000円

その他、詳しくは、<http://is.pse.tut.ac.jp/mshp2007/>をご覧ください。

ご不明な点がございましたら、mshp@is.pse.tut.ac.jp まで、お問合せ下さい。